Press Release

MEIDEN
Quality connecting the next

報道関係者各位

2026 年 11 月 18 日（水）
株式会社明電舎

AI で設備保全省人化・効率化に対応
回転機遠隔監視システム開発グループが「第 71 回澁澤賞」を受賞

株式会社明電舎（以下、明電舎）の「回転機遠隔監視システムの開発グループ」が、一般社団法人・日本電気協会、澁澤元治博士文化功労賞受賞記念事業委員会より「第 71 回澁澤賞」を受賞しました。

同賞は、広く電気保安に優れた業績を上げた方々に毎年贈られており、民間では唯一の電気保安関係表彰として認められる権威ある賞です。11 月 17 日、東京商工会議所渋沢ホール（東京都千代田区）にて贈呈式が行われました。



受賞した開発グループの皆さん

■ 回転機遠隔監視システムについて

明電舎が開発した AI による回転機の遠隔監視・診断サービス「REMOTIER（リモーティア）」は、モーターや発電機、ポンプといった設備にセンサーを設置し、電流・電圧・振動・温度などを常時監視する仕組みです。収集したデータを AI が解析することで、設備の異常兆候を早期に検知し、保守・点検業務の効率化を支援します。

生産年齢人口の減少などを背景に、工場や社会インフラの維持管理において、設備保全を担う人材の確保が課題となっています。REMOTIER は設備の状態を遠隔から継続的に把握し、点検レポートの作成や異常時の通知を自動化することで、現場の負担軽減と限られた人員による効率的な設備保全に貢献します。また、消費電力量や CO_2 排出量、運転効率の見える化にも対応しており、これまで国内外 1,000 か所以上のプラントや水処理施設、風力発電機などに導入されてきました。

こうした設備の異常兆候を早期に捉え、保守・点検業務の効率化と設備の安定運用に寄与する回転機の遠隔監視・診断技術が評価され、今回の受賞に至りました。



AI による回転機の遠隔監視・診断サービス「REMOTIER」

「REMOTIER」公式サイト
https://www.meidensha.co.jp/products/remotier/

明電グループは今後も、AI や遠隔監視技術を活用した設備保全の高度化を通じて、社会インフラの安全・安定稼働に貢献してまいります。

以　上